

## 令和3年度(令和2年度分) 指定管理者評価表【基本事項】

## 1. 指定管理施設及び指定管理者概要

施設名称	周南市体験交流施設大津島の郷			所管課	地域づくり推進課
所在地	周南市大字大津島217-1				
設置年月日	平成25年4月1日				
設置目的	大津島の豊かな自然と歴史及び文化の中で、体験活動及び宿泊研修を通して、市民の健全な心身の育成を図るとともに、交流による離島地域への理解と地域住民の活動を促進することにより、地域の活性化と住民福祉の増進を図る。				
施設概要	【敷地面積】6,555㎡ 【延床面積】1,036㎡ 【主要施設】：本館研修棟 ● 宿泊室：ベッド(4室)、和室(2室)、和室兼研修室(1室) ● 研修室：研修室(2室(研修室1(兼食堂)・研修室2(兼宿泊室)) ● その他：浴室、トイレ、体育館、屋外グラウンド				
指定管理者	名称	一般社団法人大津島研究所			
	代表者	代表理事 小池良太			
	所在地	周南市大字大津島2089番地			
	連絡先	電話	0834-85-2560	E-mail	info@uminosato.main.jp
		ホームページ	http://uminosato.main.jp/index/		
指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日			年数	5年間
募集方法	非公募		料金制度	使用料	
指定管理の主な業務	① 野外体験活動、集団研修及び体験交流活動の実施に関する業務 ② その他施設の設置目的を達成するために必要な業務(施設の使用に関する業務、施設の利用の促進に関する業務、体験・研修等の事業に関する業務、維持管理に関する業務、安全管理等に関する業務、その他の管理業務(事業報告書の作成等))				

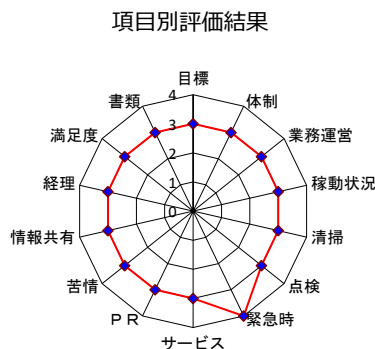
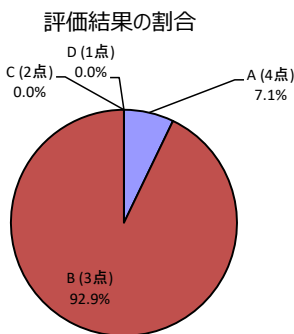
## 2. 施設の運営状況

目標管理	目標指標名		年度		R2年度	R3年度	
	利用者数		目標値		3,000人	3,000人	
			実績値		702人	—	
施設の稼働状況	利用区分等		利用目標	単位	利用実績	単位	
	宿泊室						稼働率(%)
	研修室						2.8%
						27.3%	
指定管理業務に係る収支状況	項目		収支計画額(円)		実績額(円)		
	収入	指定管理料	23,249,000		21,043,431		
		利用料金収入					
		その他の収入					
		計	23,249,000		21,043,431		
	支出	人件費	11,056,000		9,206,322		
		物件費	10,657,000		7,276,685		
		委託料	1,536,000		1,534,852		
		その他					
		計	23,249,000		18,017,859		
参考	使用料収入	2,000,000		156,000			
	自主事業収入						
	自主事業経費						

令和3年度(令和2年度分) 指定管理者評価表【評価】

施設名		周南市体験交流施設大津島の郷	
指定管理者名		一般社団法人大津島研究所	
項目	評価内容	評価事項・不適切事項等	評価
全体	目標の達成状況	コロナ禍による閉館や自粛要請も影響し、目標を下回る結果になったが、施設の適切な管理運営が実施されているとともに、企画事業の実施など、利用者数の確保に向けた取り組みに努めている。	B
組織	体制・人事	安心・安全な受入体制の確保に向け、スタッフ・関係者の研修、ミーティング等を定期的に行い職員のスキル向上を図っており、事故なく適切に事業が展開されている。	B
業務	業務の運営	適切に実施している。	B
	施設の稼動状況	コロナ禍の影響により、例年予定していた企業研修や学校活動の受け入れは減少したが、体験活動のプログラムは利用者側の評価も高く、リピーターの確保に繋がるとともに、家族を対象とした企画事業などの実施により利用率の向上を図っている。	B
	施設の維持管理(清掃等)	適切に実施している。	B
	施設の維持管理(点検・修繕等)	適切に実施している。	B
	緊急時の対応方法	適切に実施しており、併せて台風等が予測される際には市が行う避難所の運営に積極的に協力する体制を整えている。	A
工夫意	サービス向上及び経営改善に関する取り組み	モニタリングや利用者の声を踏まえ要望等に適切に対応し、リピーターの確保に努めている。	B
広報	PR・情報提供の実施状況	企画事業やPR活動の実施により、閑散期の利用促進に努めている。	B
相談・連携	苦情処理の状況	適切に実施している。	B
	情報共有	適切に実施している。	B
モニタリング	指定管理経費の経理事務の状況	適切に実施している。	B
	利用者満足度調査における施設満足度	利用者アンケート等の結果からは一定の評価を得ており、利用団体・利用者の満足度は高い。	B
	書類の作成・提出	適切に実施している。	B
評価コメント	令和2年度はコロナ禍の影響により利用者数は減少したが、企画事業等の実施など、新規利用者やリピーターの確保に向けた取り組みに努めるとともに、安心・安全な受入体制の確保に向け、スタッフの研修等をきめ細かく行うなどして、コロナ禍の状況の中でも事故なく適切な管理運営が実施されている。一方で、研修や体験活動の受け入れや、企画事業の開催等により利用促進を図っているところであるが、高校や大学の合宿等における貸館利用など、新たな利用者の確保に向けた周知・PR活動を積極的に実施する必要があると考えられる。		総合評価 <b>B</b>
	施設運営や安全管理は適切に実施されており、管理・運営体制の更なる充実に取り組みむとともに、既存の研修プログラムを磨きながら、リピーターの確保に努めつつ、新たなプログラムの検討など、利用者の増加や満足度の向上を目指し、大津島の魅力を多くの方に提供できる施設となることを期待したい。		

※4点満点



※端数処理のため、評価結果(A～D)の割合の合計が100%にならない場合があります。